



SE350

《グラスファイバー製》

取扱説明書

このアンテナはデジタル簡易無線351MHz帯マリン・基地局用のノンラジアルアンテナです。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに読めるようこの取扱説明書は大切に保管してください。



注意

事故を防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

- ①送信中のアンテナに触れると感電することがあります。運用するときは、アンテナの周囲に人がいないことを確認してください。
- ②雷が鳴り出したら、アンテナや同軸ケーブルには絶対手を触れないでください。感電することがあります。
- ③アンテナを固定するのに十分強度のある場所を選んでください。アンテナが倒れたりして事故の原因となります。
- ④電灯線、ネオンサイン、電車の架線などの近くに設置しないでください。アンテナが触れたりすると感電の原因となります。

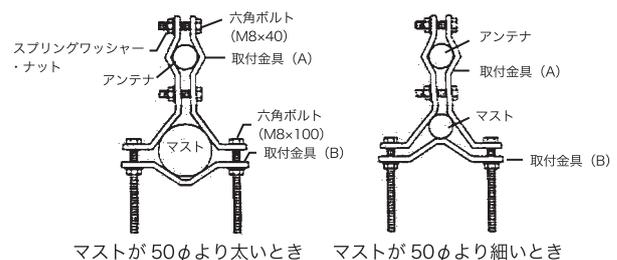
●特徴

- ①デジタル簡易無線351MHz帯ノンラジアルアンテナです。ラジアルが不要なので、マリンをはじめ、地上の基地局用としても幅広くご使用いただけます。
- ②アンテナをマストへ固定する「取付金具」は、ステンレス製を採用し、耐腐食性に優れており、長期間の使用が可能です。
- ③アンテナエレメントがグラスファイバーで一体構造になっているため、防水性に優れています。天候の変化によるVSWRの不安定さがありません。
- ④アレスタータイプになっています。放射器を直流的に設地してあるため誘導雷などにより発生する高電圧がケーブルに流れず、無線機を保護します。

●組立方法

- ①取付金具 (A) 2 枚を図のように向かい合わせにして六角ボルト (M8×40) を取付金具 (A) に通し、スプリングワッシャーおよびナットをボルトにねじ込みます。(最初は少しねじ込む程度)
その間にアンテナの基台部 (金属部分) を入れ、基台中央部付近に取付金具 (A) がくるようにします。最後にナットを締めつけて固定します。(上下 2 セット共)

- ②次にマストに取付金具 (A) (B) によりはさみ (M8×100)、スプリングワッシャー、ナットによって締め付け固定します。マストのサイズにより取付金具 (B) の方向を変えて使用してください。(図を参照) (上下 2 セット共)

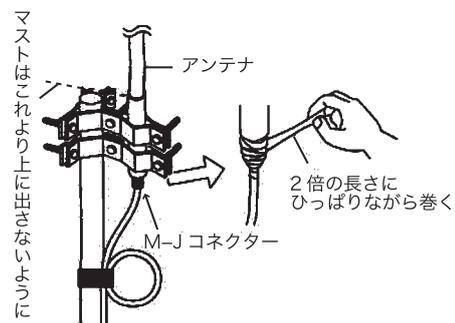


マストが50φより太いとき マストが50φより細いとき

※ご注意

マストの先端がアンテナ基台部上端より上に出ないように取り付けてください。アンテナの性能に悪影響を与えます。取付金具上下の間隔は、40~50mmとしてください。

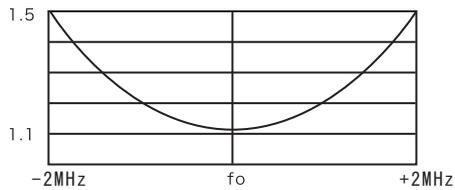
- ③同軸ケーブルをアンテナ給電部へ接続します。使用するケーブルは必ず50Ω系のもをお使いください。
- ④コネクター部には防水のため、付属の自己融着テープを2倍の長さ引っ張りながら巻きつけてください。
- ⑤アンテナ取付時に同軸ケーブルをアンテナ直下で1ターンして同軸ケーブルの荷重を逃がしてください。特に太いケーブルほど重要です。



●ご注意

SE350はアレスタータイプになっていますが、テスターでコネクタの心線側とアース側を測るとオープン(導通がない)状態になっています。もし導通がある場合は同軸系(コネクタ部を含め)を十分チェックしてください。

●V.SWR表



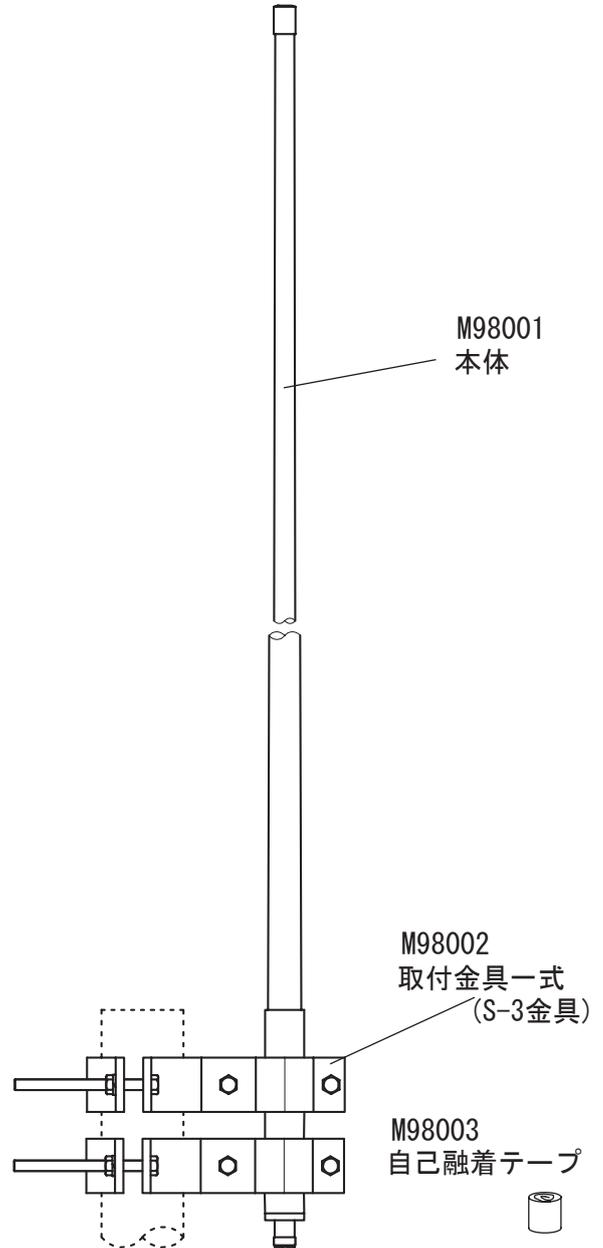
●規格

- 周波数：351MHz 帯
- 利得：7.15dBi
- インピーダンス：50Ω
- V.SWR：1.5 以下
- 耐入力：100W (FM)
- 耐風速：60m/sec.
- 適合マスト径：25~100φ
- 全長：2.25m
- 重量：本体 630g 取付金具 1.58kg
- 接栓：M形 (M-J)
- 形式：3段コリニア(技適対応仕様)
ノンラジアルアンテナ

■お買い上げいただいた製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■本アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

●パーツ名称(番号)



2013年10月初版